



美杉中学校だより

みんなが幸せになれる学校
すすんで学び行動しよう
ぎぶあっぷしな

第 22 号
令和 6年 2月29日発行
美杉中学校長

ピンクアクションウィーク

美杉中学校だより第 21 号でお知らせしましたが、2月19日（月）～2月22日（木）の1週間、生徒会の呼びかけで「ピンクアクションウィーク」に取り組みました。

生徒がピンク色のチーフ、ネクタイ、リボンを身に着けたり、先生がピンク色の小物を携えたりと、それぞれにこの運動への賛同の意志をあらわしている姿がみられました。

一人一人が行動することで多くの人にひろがり、大きな力となるきっかけになることを学んでくれたのではないのでしょうか。



= 出会い学習 =



2月20日（火）。3年生出会い学習を、今年は美杉町人権教育指導員の古田賢子さんを招いて行いました。今年は、これまでの人権学習を通して学んだこと、考えたことから、古田さんへの質問を考え、当日を迎えました。

生徒からは、古田さんが人権教育指導員として活躍されている中での様々な経験や、その時々のお気持ち、思いについて、いじめや差別について、古田さんが考えてみえることなど、たくさんの質問が出されました。

3年生にとって、中学校最後の人権学習でしたが、3年間での学びが最後ではありません。正しく知ることは、差別を許さない生き方の第一歩です。これまで学んできたことを、これからの生活の中で実践して行ってほしいと思います。

教育集会所学習会より



「子どもたちが差別に負けないように学習してほしい」という願いで20年以上続いています。卒業を間近に控える3年生を送る会がありました。この学習会で学んできた思いを、2名の3年生がそれぞれに発表してくれました。差別を許さない、差別と闘う仲間として、これからもしっかりとつながっていってほしいと信じています。

